

 yazaki

人にやさしい
福祉用具

屋外手すり シリーズ
 NEXTAIL®
ネクステール

取扱説明書

お買い上げありがとうございます

- 施工店様：施工前にこの説明書を必ずよくお読みになり正しく施工してください。
- ご利用者様：使用前に「2. 安全上のご注意」を必ずよくお読みになり正しく使用してください。

Image Movie



1. 部材索引

φ42
支柱

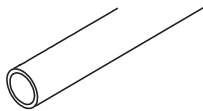
P12



HL7-P11
HL7-P16

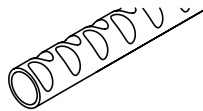
φ34
手すり

P12



HCT-2000
HCT-4000

P12



HCDT-2000
HCDT-4000

φ42
支柱ジョイント・スタンダード類

P12



ECL-5012

P12



ECL-5048

P13



ECL-5049

P13



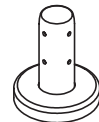
ECL-5028D

P13



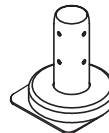
ECL-5006KS

P14



ECL-5006A

P14



ECL-5006B

P14



ECL-5006H

φ34
ブラケット・ジョイント

P16



ECA-5032

P16



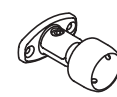
EC-5033

P16



EC-5023

P17



ECA-5037

P17



EC-5014B

P17



ECA-5044A

P18



ECA-5028F

P18



ECA-5029

P18



ECA-5030

P19





ECA-5031



2. 安全上のご注意

必ず守ってください




施工業者様へのお願い

！安全に関する表示




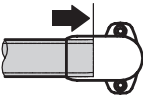



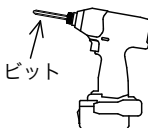
 警告	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。
 注意	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。

 禁止	してはいけない内容です。
 必ず守る	必ず守っていただく内容です。



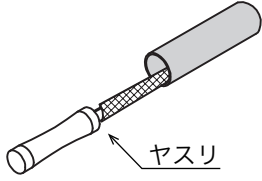



■ 全般に関する注意

 警告	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 歩行補助、動作補助手すり以外の用途・目的では施工しない。 ガードレールや転落防止柵としての施工はできません。 ● 水中・湯中には施工しない。 製品を退色させたり、腐食や劣化をまねき破損するおそれがあります。 ● 火気のそばには施工しない。 手すりの変形・破損したり、火傷をするおそれがあります。 ● 強度のない壁面には施工しない。 手すりが脱落するおそれがあります。 ● 弊社製品と他社製品との組み合わせによる製作物を作らない。 手すりの破損やケガの原因になります。 また、他社製品と組み合わせた製作物の安全は保証できません。
	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用環境、使用状況によっては錆が発生するおそれがあるので注意する。 錆びにくい素材を使用していますが、塩害地などの使用環境または使用状況によっては錆が発生するおそれがあるのでご注意ください。 ● 施工終了後、手すりのガタつきやネジ、ボルトのゆるみ・締忘れがないことを確認する。

■ ブラケット・ジョイント取付けに関する注意

 警告	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● ブラケット・ジョイントの改造や加工をしない。 事故やケガの原因になります。
	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● パイプはブラケット・ジョイントの奥まで確実に差し込んで取り付ける。 パイプが抜け落ち、事故やケガの原因になるおそれがあります。 ● ブラケット・ジョイントとパイプの固定は、アンカー、ビスまたは止めネジで確実に行う。 固定が不十分な場合、手すりが外れるおそれがあります。 
 注意	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 取付指定寸法を超えて取り付けない。 手すりの揺れ、外れ、破損につながるおそれがあります。
	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 止めネジの締付けトルクは 3.9N・m{40kgf・cm} とする。 締付けが不十分な場合、外れの原因になります。また、過度な締付けは破損の原因になります。 止めネジの締付け目安は、ブラケット・ジョイントの外周面から止めネジの頭が飛び出ない程度です。 ● ブラケットを壁に取り付ける際は、適宜長さのあるビットを使用する。 ブラケットをキズつけるおそれがあります。 

■ パイプの切断・保管に関する注意

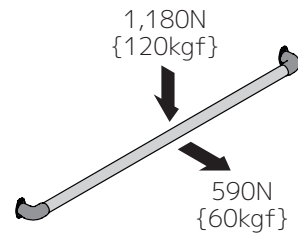
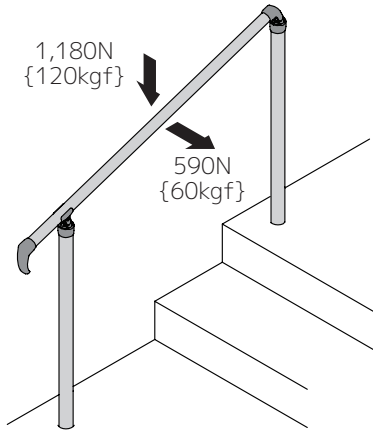
 警告	 禁止	<ul style="list-style-type: none">●切断したパイプの切断面に触れない。 切断面は刃物のようになっていますので、指や手で触れないでください。切断した後は、必ず面取り器やヤスリなどでパイプの切断面のバリを削ってください。	
 注意	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">●パイプの保管は、湿気や直射日光にあたる場所を避け、水平な場所に置く。●パイプは直線軸に対し、直角に切断する。 斜めに切断するとブラケット・ジョイントが接続できない場合があります。	

■ 高耐食性めっき鋼管について

パイプ芯材には、高耐食性めっき鋼管を使用しております。
鋼管は亜鉛を主成分とするめっきが施されており、パイプ芯材に白い付着物が発生することがありますが、防錆上の保護被膜ですので、製品性能上問題ありません。保管は、できるだけ風通しの良い状態としてください。

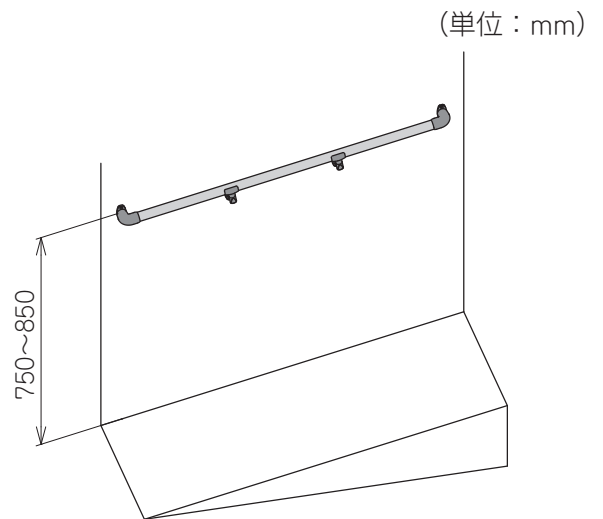
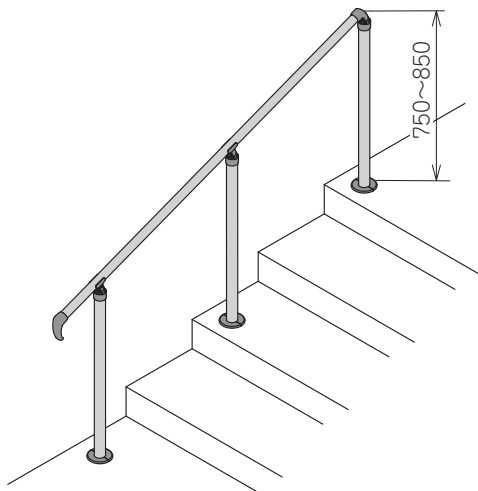
■ 耐荷重

取付け上の注意を守り、正しく施工された場合の水平・鉛直方向の最大荷重は下記の通りです。









■ 手すり取付高さの目安

下記寸法は参考値です。手すりの取付位置はご使用になる方の体格や体力、障害の程度を考慮して決定してください。ケアマネジャーなどの専門家と相談し、ご使用になる方の立ち会いのもと決定することをお勧めします。



手すりご利用者様へのお願い




■ 使用に関する注意

 警告	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりに乗ったり、ぶら下がったりしない。 事故やケガをするおそれがあります。 ● 手すりと壁の間に腕・脚を入れない。 骨折のおそれがあります。 ● 強い衝撃を加えない。 物をぶつけるなどすると、破損するおそれがあります。 ● 改造や加工をしない。 事故やケガをするおそれがあります。
	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品に異常を見つけた場合は使用を中止する。 手すりのガタつき、ネジ・ボルトのゆるみ、部品の破損等の異常を見つけた場合は直ちに使用を中止し、施工店へご連絡ください。 ● 取付工事は必ず工務店などの専門業者に依頼する。 誤った取り付け方などで破損やケガをするおそれがあります。 必ず専門業者に依頼をし、取付工事を行ってください。 ● 利用者の心身の状態により、介護者が付添うなど安全には十分な配慮をする。 ケアマネジャーなど専門家に相談することをお勧めします。 ● 利用者の健康状態が変化した場合には、ケアマネジャーなど専門家に相談する。 無理な使用をすると、バランスを崩し転倒してケガをするおそれがあります。
 注意	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりに火気を近づけない。 手すりが変形・破損したり、火傷をするおそれがあります。
	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりが濡れた状態で使用する場合は、滑りやすいため注意する。 滑って転倒するおそれがあります。 ● 融雪剤が付着した場合は、すぐに洗い流す。 腐食や劣化をまねくおそれがあります。

3. 取付指定寸法

- 壁付けの場合 ⇒ P.8
- 支柱立ち上げの場合 ⇒ P.9 ~ 11
- 取付不可事例 ⇒ P.11

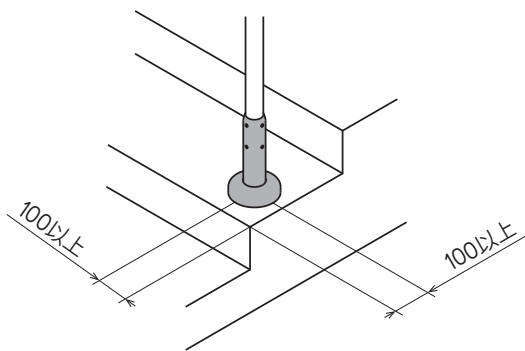
■ 注意事項

 注意	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 塩分を含むモルタルを使用しない。 腐食の原因になるおそれがあります。
	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりの取付けは、取付指定寸法を守る。 指定寸法を超えて取り付けると、手すりの揺れ、外れ、破損につながるおそれがあります。 ● 支柱は垂直に施工する。 支柱が倒れるおそれがあります。 ● 支柱埋め込みの場合は、必ず水抜き穴を設ける。 支柱パイプ内に溜まった水を抜くことにより、支柱パイプ内の湿気が温度変化で結露し水滴となることを防ぎます。 支柱パイプ内に水が溜まると次のような不具合を起こすおそれがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・パイプ内の水の凍結（膨張）による、支柱ジョイントの抜けや破損 ・パイプの腐食促進による、耐久性の低下

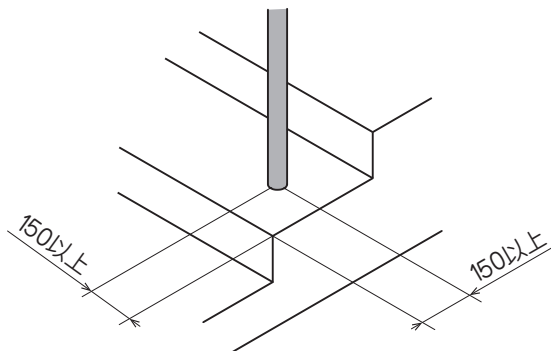
■ 段鼻から支柱の距離（推奨）

（単位：mm）

スタンドの場合



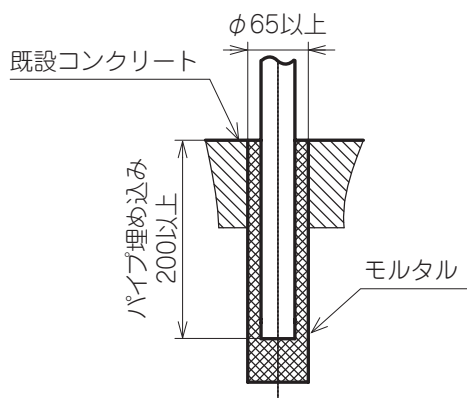
支柱埋め込みの場合



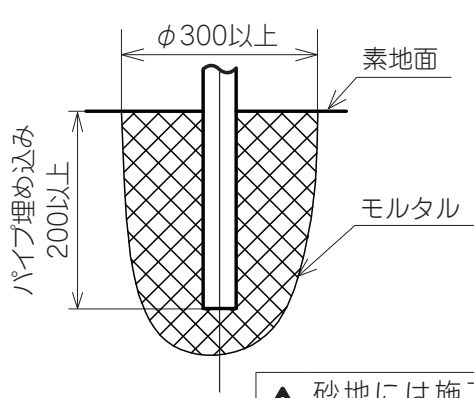
■ 支柱埋め込み寸法（推奨）


（単位：mm）

表面がコンクリートの場合



素地面の場合

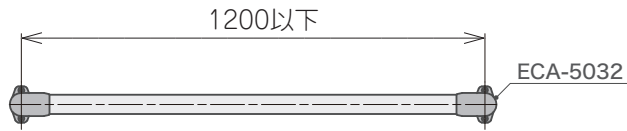


 砂地には施工しない。
支柱が倒れるおそれがあります。

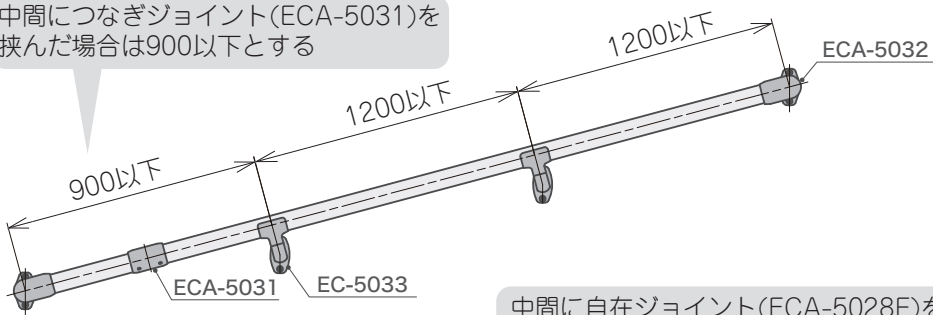
■ 取付指定寸法

壁付け

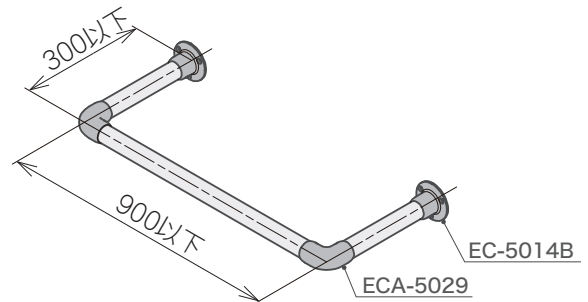
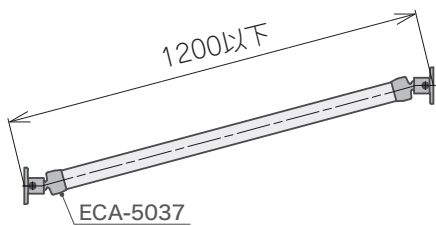
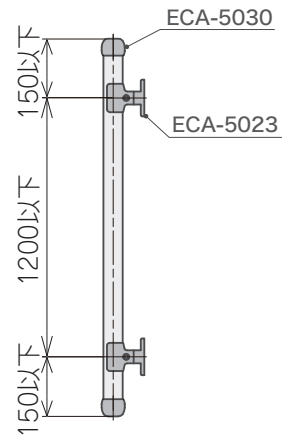
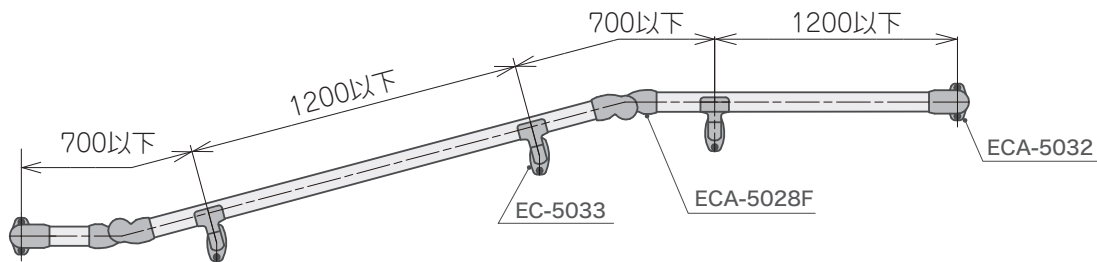
(単位：mm)



中間につなぎジョイント(ECA-5031)を挟んだ場合は900以下とする



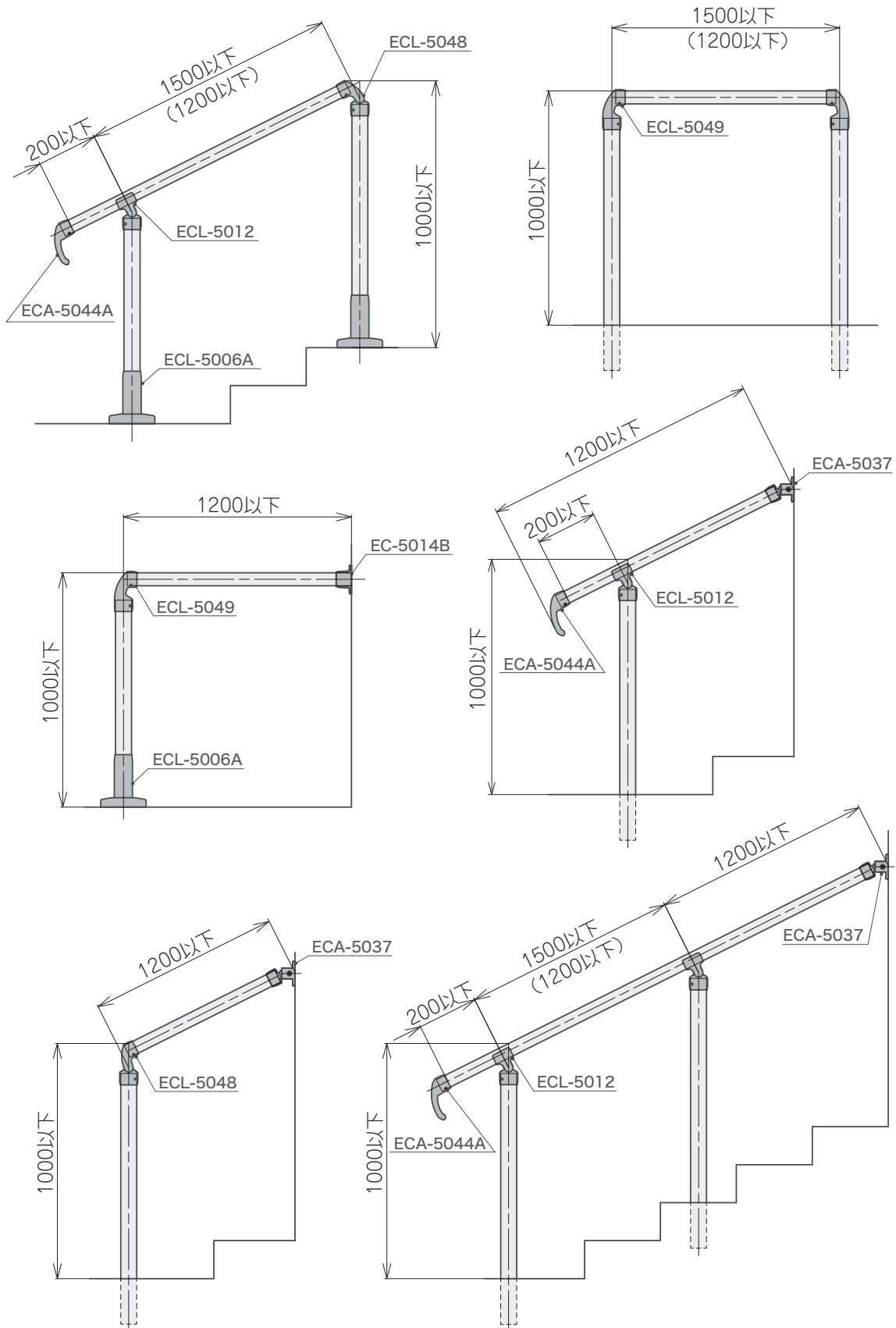
中間に自在ジョイント(ECA-5028F)を挟んだ場合は700以下とする



■ 取付指定寸法

支柱立ち上げ

(単位：mm)

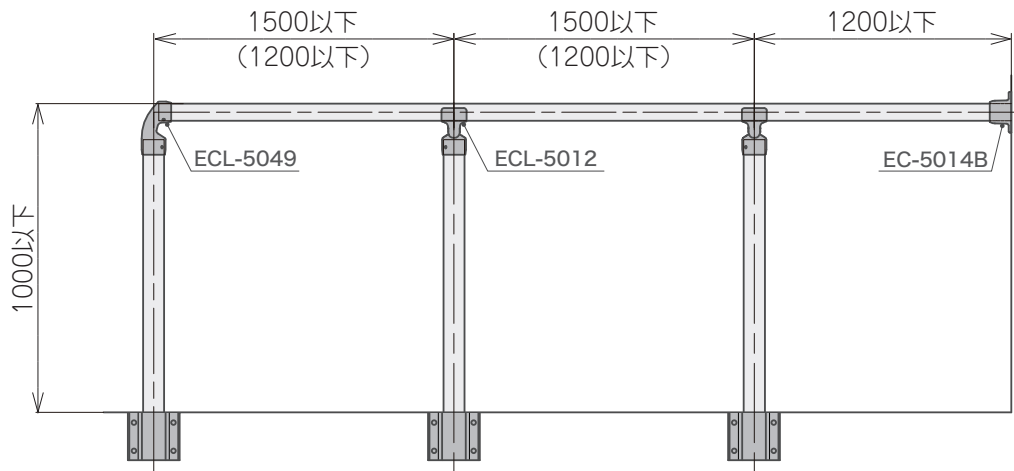


()内の寸法は屋外手すりパイプSC6 / SCD6を使用した時の最大取付寸法です。

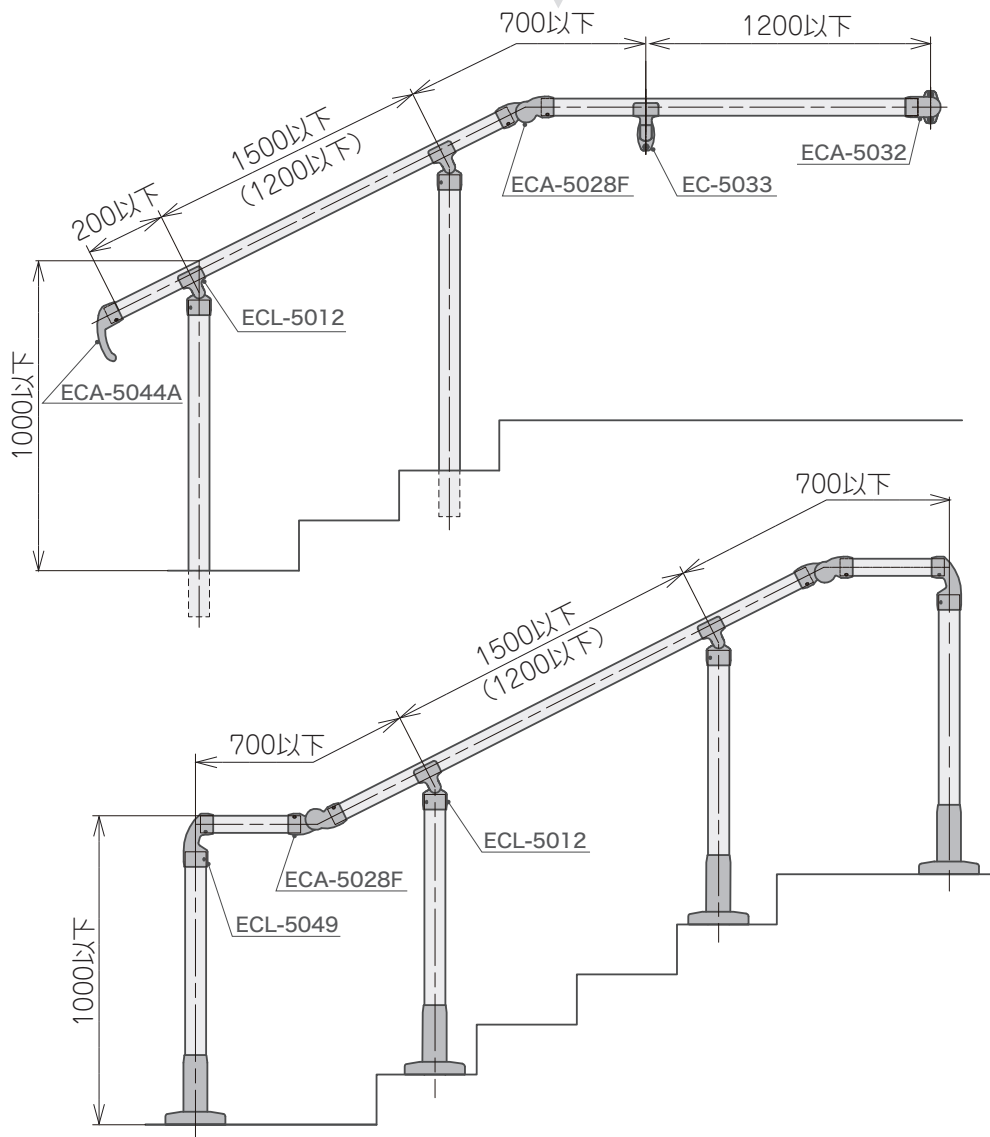
■ 取付指定寸法

支柱立ち上げ

(単位：mm)



中間に自在ジョイント(ECA-5028F)を挟んだ場合は700以下とする



()内の寸法は屋外手すりパイプ SC6 / SCD6 を使用した時の最大取付寸法です。

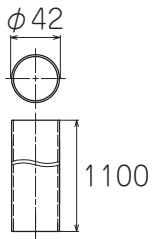
4. 部材図面・取付方法



使用工具 M6 ボルト： 六角レンチ対辺 5mm
止めネジ： 六角レンチ対辺 3mm

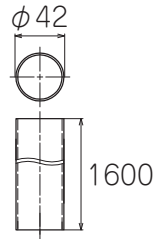
(単位：mm)

HL7-P11 φ42 屋外支柱



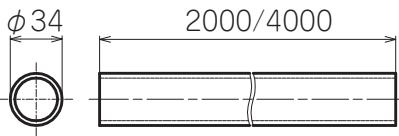
材質：プラスチック被覆高耐食性めっき鋼管
質量：1425g

HL7-P16 φ42 屋外支柱 L



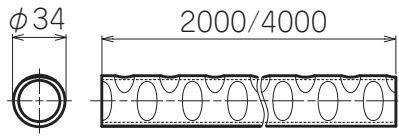
材質：プラスチック被覆高耐食性めっき鋼管
質量：2070g

HCT-2000/4000 φ34 屋外手すりパイプ



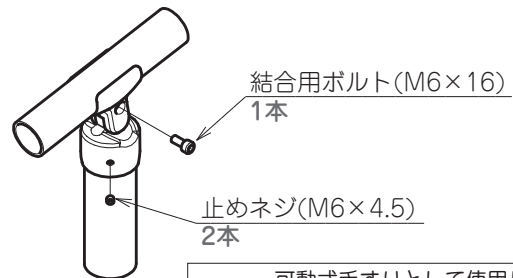
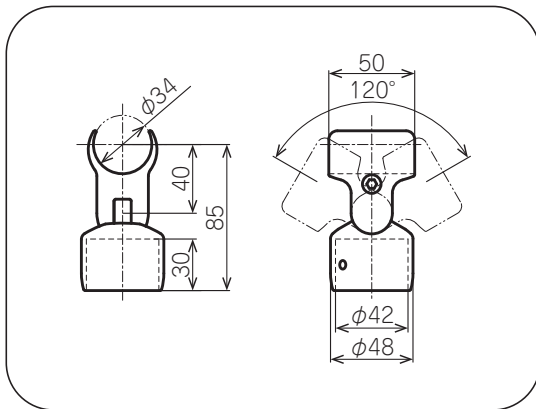
材質：プラスチック被覆高耐食性めっき鋼管
質量：2150g/4300g

HCDT-2000/4000 φ34 屋外スキップディンプル



材質：プラスチック被覆高耐食性めっき鋼管
質量：2150g/4300g

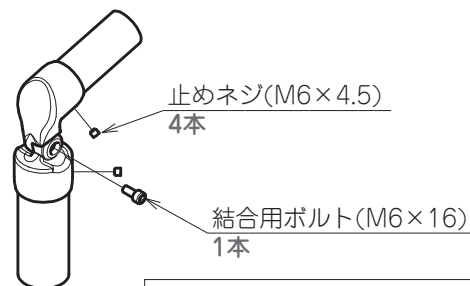
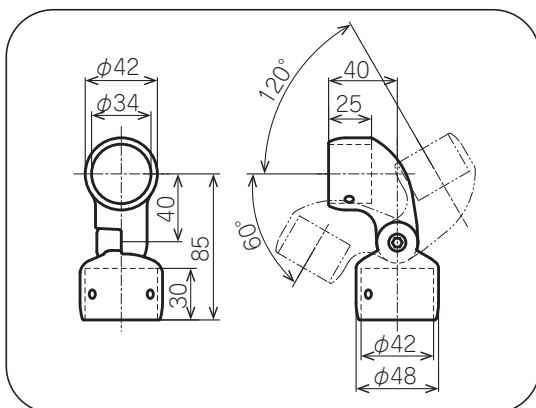
ECL-5012 φ42 自在チーズ 材質：アルミ合金 質量：134g



! 可動式手すりとして使用しない。
必ずボルトを固定した状態で使用する。
ケガをするおそれがあります。

締付けトルク 結合用ボルト：7.8N・m{80kgf・cm}

ECL-5048 φ42 支柱自在エンド 材質：アルミ合金 質量：163g



! 可動式手すりとして使用しない。
必ずボルトを固定した状態で使用する。
ケガをするおそれがあります。

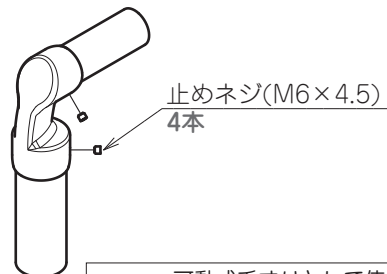
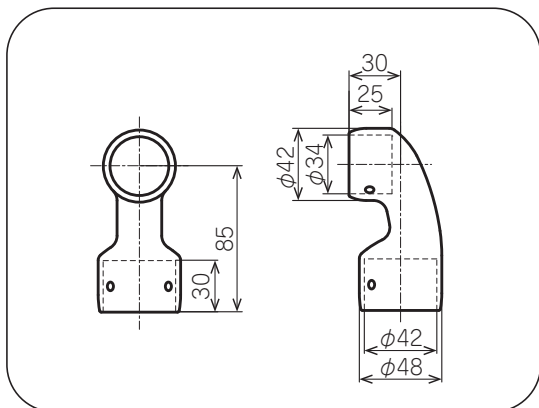
締付けトルク 結合用ボルト：7.8N・m{80kgf・cm}

(単位：mm)

ECL-5049

φ42 支柱エンド

材質：アルミ合金 質量：139g



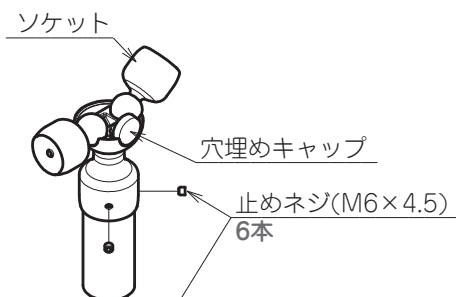
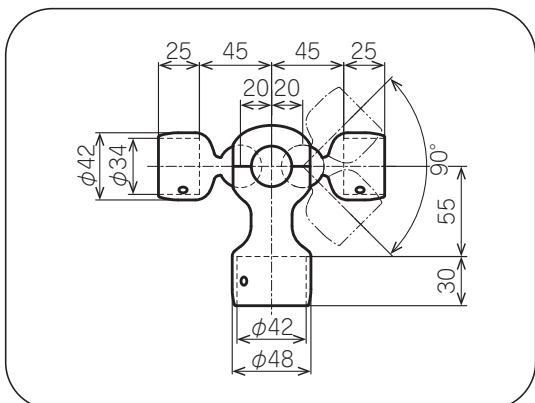
! 可動式手すりとして使用しない。
必ずボルトを固定した状態で使用する。
ケガをするおそれがあります。

締付けトルク 結合用ボルト：7.8N・m{80kgf・cm}

ECL-5028D

φ42 フリー支柱

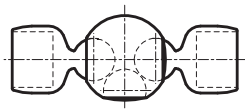
材質：アルミ合金 質量：350g



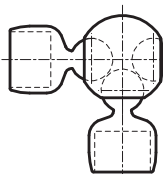
! 可動式手すりとして使用しない。
必ずボルトを固定した状態で使用する。
ケガをするおそれがあります。

ソケット取付向き

● 水平



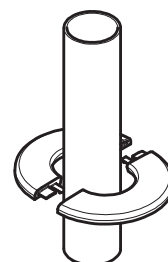
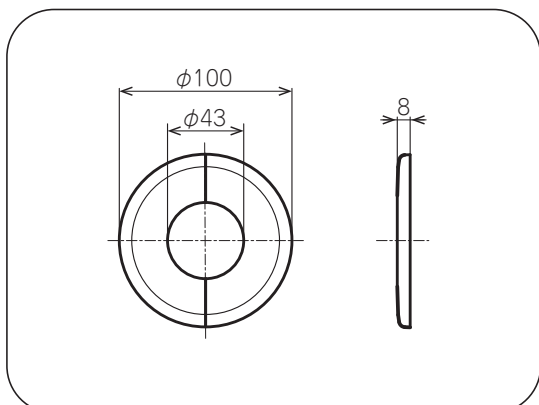
● 直角



ECL-5006KS

φ42 用コンクリートカバー

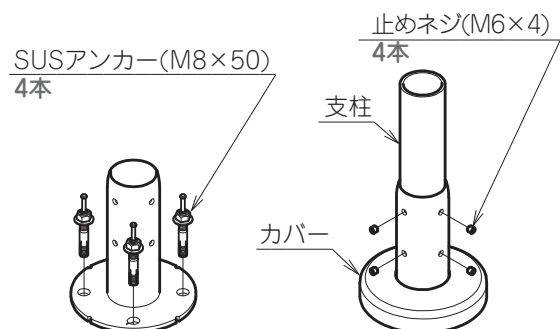
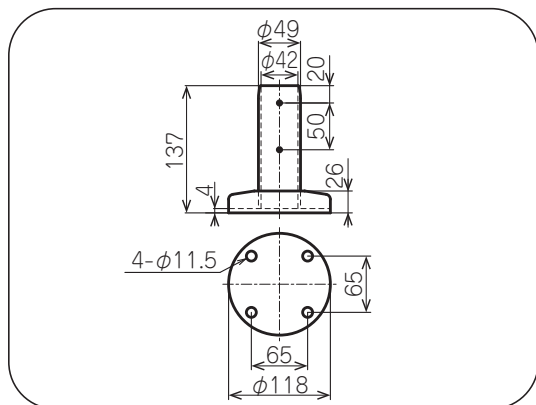
材質：プラスチック 質量：26g



(単位：mm)

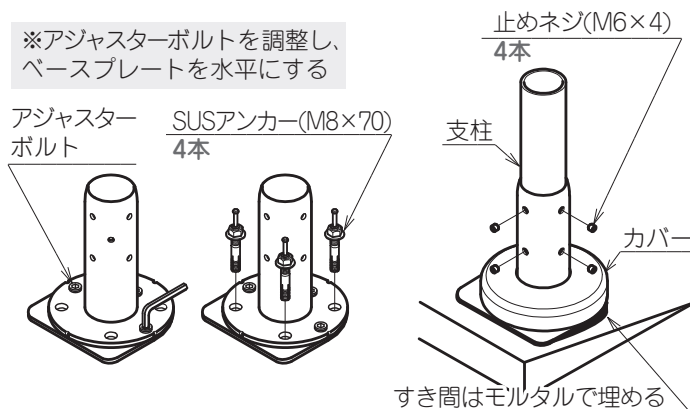
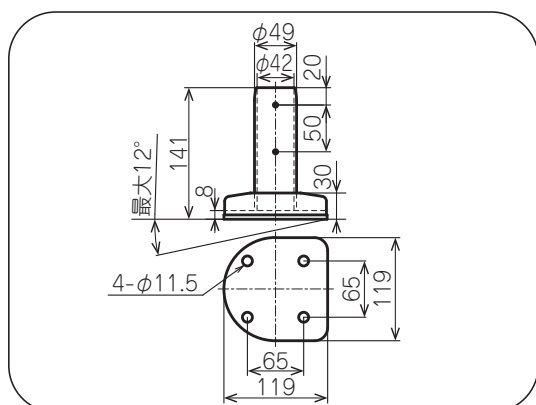
ECL-5006A ϕ 42 スタンド

材質：ステンレス 質量：898g



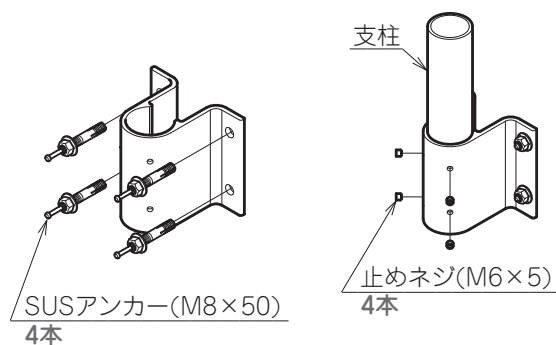
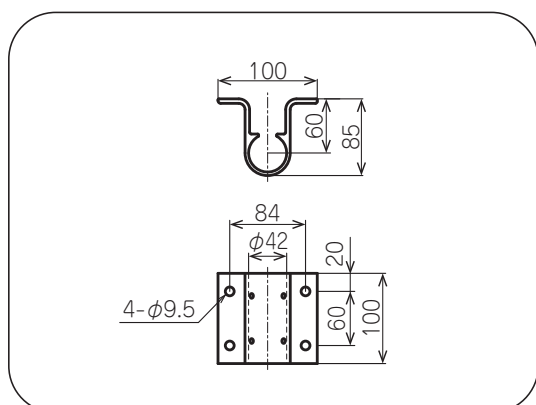
ECL-5006B ϕ 42 スロープスタンド

材質：ステンレス 質量：1326g



ECL-5006H ϕ 42 壁受けスタンド

材質：アルミ合金 質量：430g

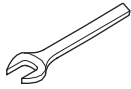


※ SUS アンカーの施工方法については P15 をご参照ください。

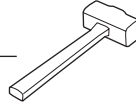
SUS アンカー施工方法

使用工具

スパナ
(対辺12mm)



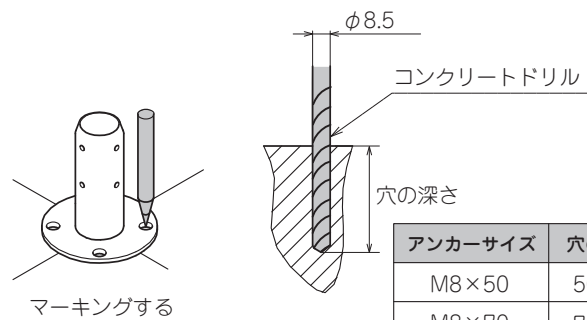
ハンマー



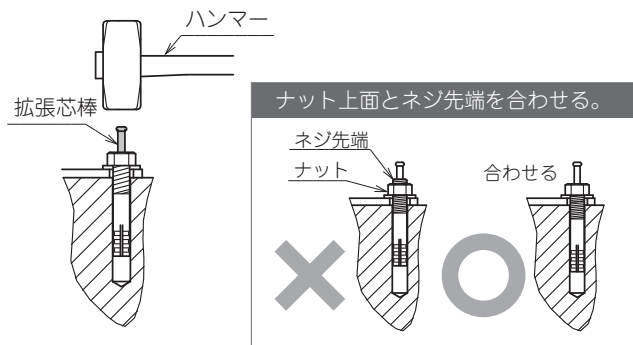
振動ドリル



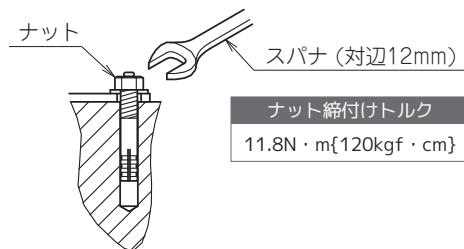
- 1 穴位置にマーキングをし、
コンクリートドリルでφ 8.5 の
下穴をあける。



- 2 アンカーを差し込み、拡張芯棒
をボルト先端に接するまで
ハンマーで打ち込む。



- 3 スパナでナットを締め付ける。

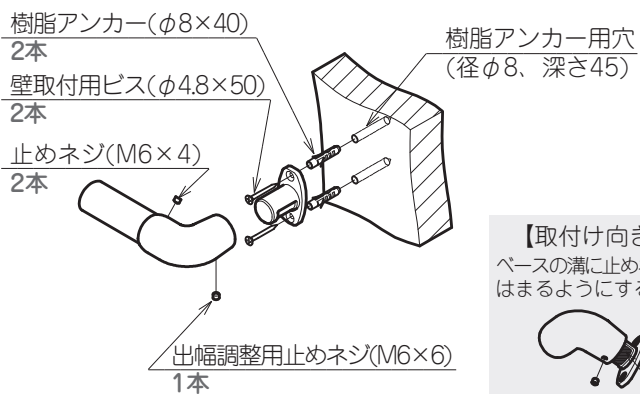
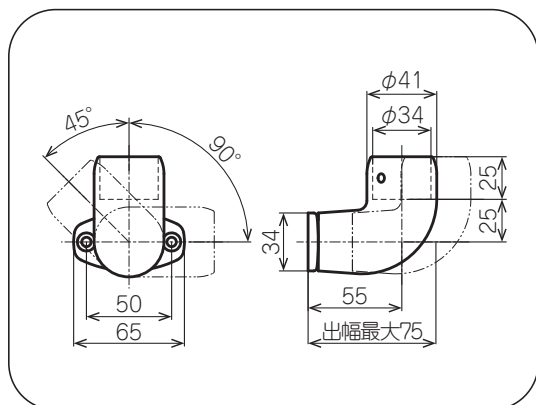


(単位：mm)

ECA-5032

φ34 エンドブラケットアウター

材質：アルミ合金 質量：183g



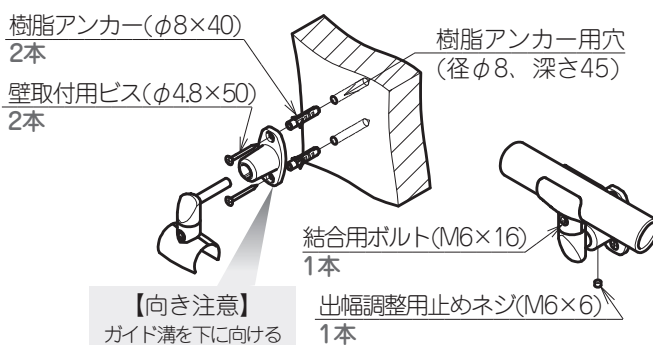
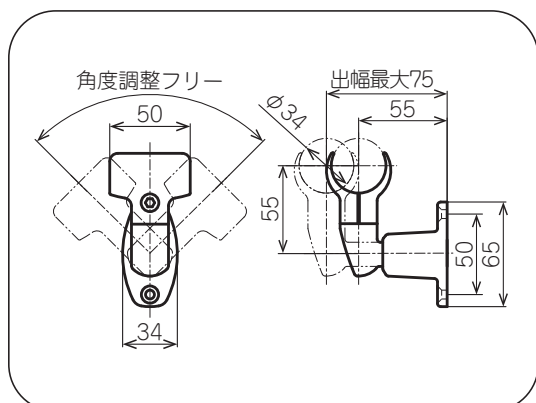
【取付け向き】
ベースの溝に止めネジが
はまるようにする

溝

EC-5033

φ34 横受けブラケット

材質：アルミ合金 質量：160g



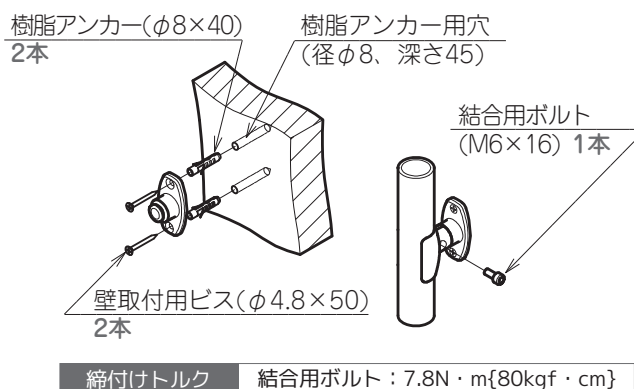
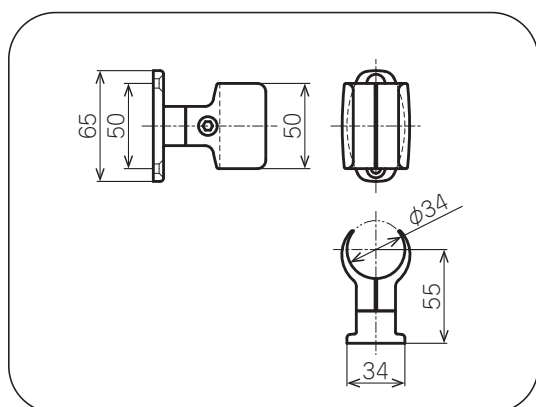
【向き注意】
ガイド溝を下に向ける

締付けトルク 結合用ボルト：7.8N・m{80kgf・cm}

EC-5023

φ34 縦受けブラケット

材質：アルミ合金 質量：90g



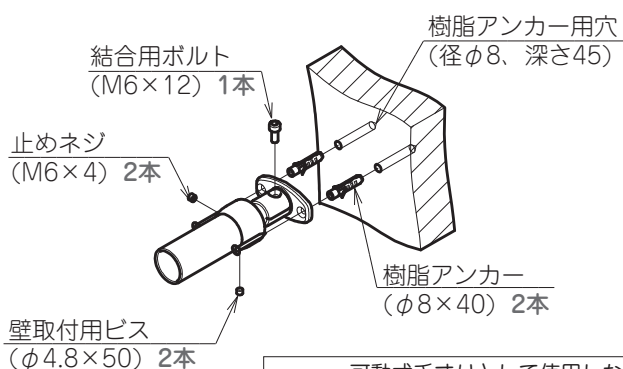
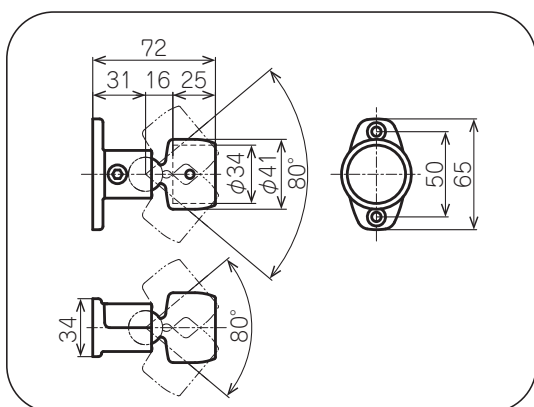
締付けトルク 結合用ボルト：7.8N・m{80kgf・cm}

(単位：mm)

ECA-5037

φ34 自在エンドベース

材質：アルミ合金 質量：125g



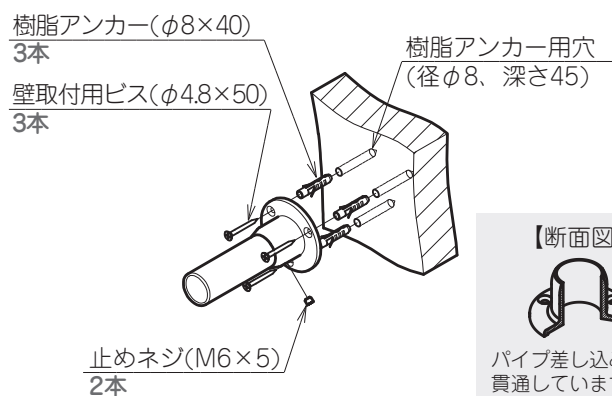
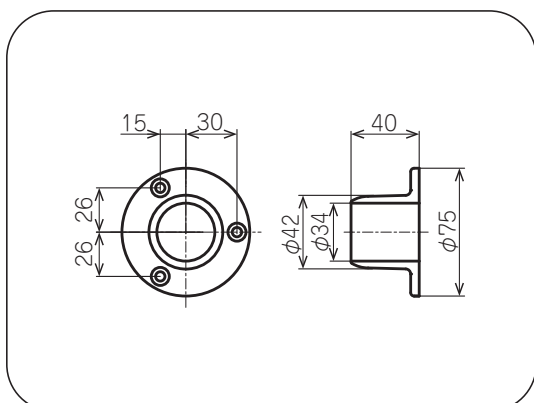
! 可動式手すりとして使用しない。
必ずボルトを固定した状態で使用する。
ケガをするおそれがあります。

締付けトルク 結合用ボルト：7.8N・m{80kgf・cm}

EC-5014B

φ34 エンドベース

材質：アルミ合金 質量：100g



【断面図】

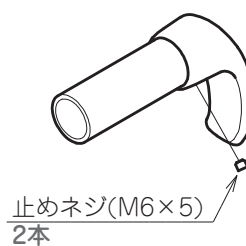
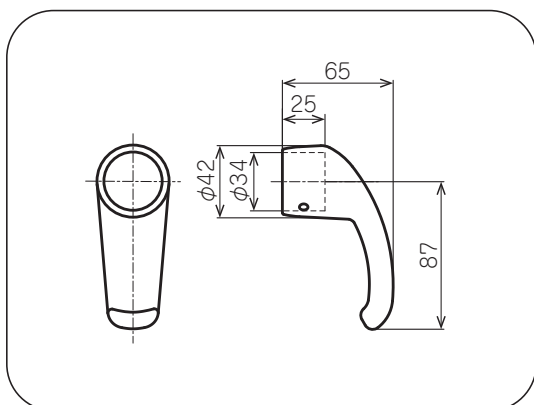


パイプ差し込み部は貫通しています。

ECA-5044A

φ34 エルゴキャップ A

材質：アルミ合金 質量：148g

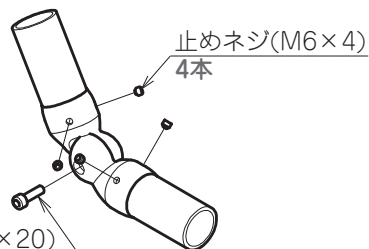
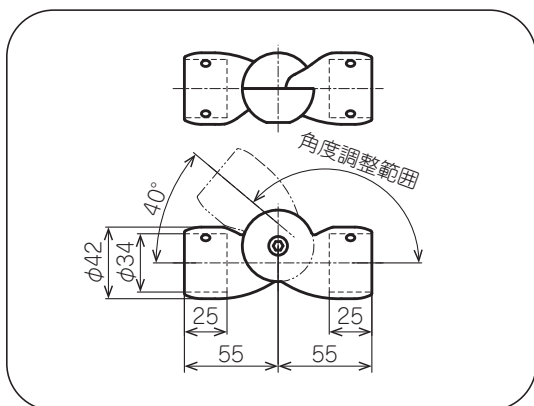


(単位：mm)

ECA-5028F

φ34 自在ジョイント F

材質：アルミ合金 質量：158g



可動式手すりとして使用しない。
必ずボルトを固定した状態で使用する。
ケガをするおそれがあります。

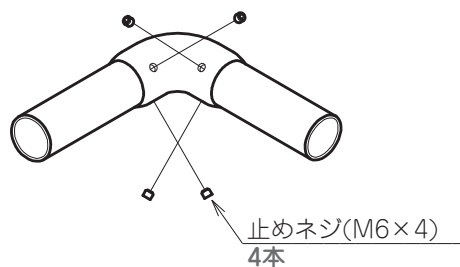
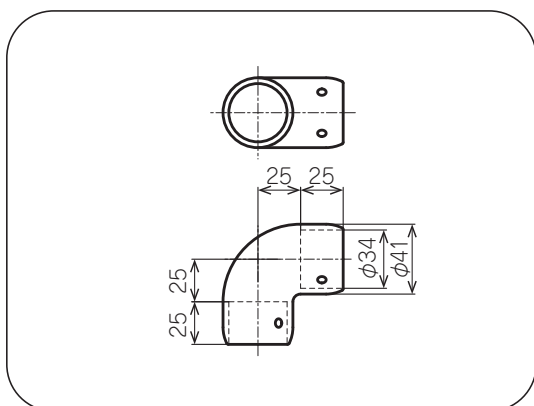
締付けトルク

結合用ボルト：7.8N・m{80kgf・cm}

ECA-5029

φ34 エルボアウター

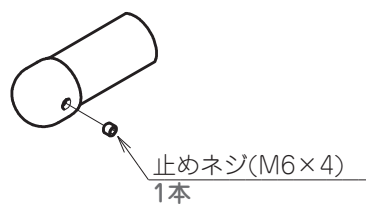
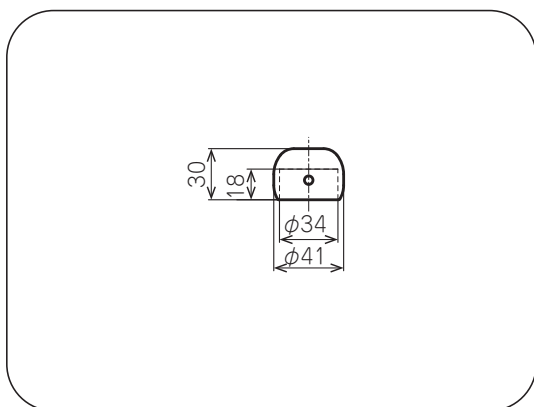
材質：アルミ合金 質量：125g



ECA-5030

φ34 エンドキャップアウター

材質：アルミ合金 質量：32g

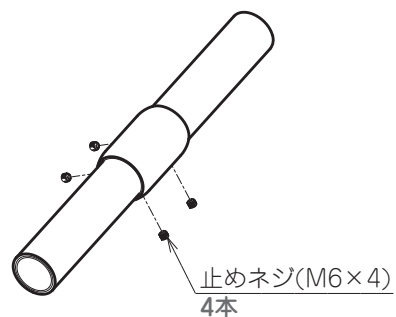
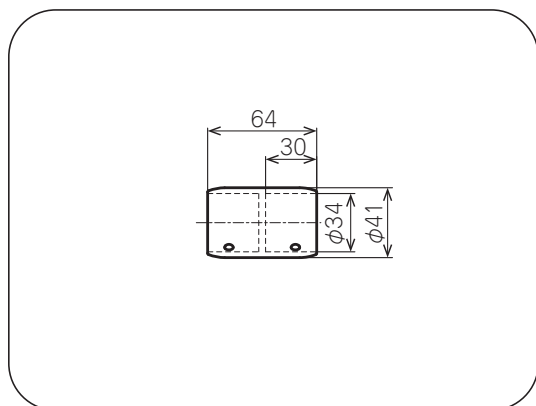


(単位：mm)

ECA-5031

φ34 つなぎジョイント

材質：アルミ合金 質量：67g



5. お手入れ方法

■ 日常のお手入れ




アルミやステンレスは、耐食性に優れた金属ですが、環境や使用条件によっては錆びることもあります。製品の外観を長持ちさせるため、定期的にお手入れを行ってください。

(1) 汚れの程度が軽い場合

- ・ 水で濡らした柔らかい布やスポンジで拭く。



(2) 汚れの程度がひどい場合

- ・ 中性洗剤を薄めた液をつけた柔らかい布やスポンジで汚れを拭き取る。
- ・ 洗剤が残らないように水拭きする。

 注意	 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 酸性・アルカリ性洗剤は使用しない。 錆・変色・変質・塗装の剥がれの原因になります。必ず中性洗剤を使用してください。● たわし・金属ブラシ・金ペラ・スチールウールなどは使用しない。 傷がつくと汚れが溜まりやすくなり、腐食・変質の原因になります。● シンナー・ベンジンなどの有機溶剤や石油類を使用しない。 錆・変色・変質・塗装の剥がれの原因になります。
	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● もらい錆の影響を受けないようお手入れは怠らない。● 塩素系の薬品が付着した時はすみやかに洗い流す。 錆・変色・変質・塗装の剥がれの原因になります。● 小石や砂が付着した状態でこすると傷がつくため、あらかじめ取り除く。 傷がつくと汚れがたまりやすくなり、腐食・変質の原因となります。

■ 点検

製品を安全にご使用いただくため、定期的な点検を行ってください。

 注意	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● 定期的到手すりの点検・確認をする。 定期的到手すりのガタつきやネジ、ボルトのゆるみなどの異常がないことを確認してください。異常が発生した場合は、直ちに使用を止め、工事を行った施工業者にご相談ください。
--	---	---

介護支援ページ
Kaigo-web

<http://www.kaigo-web.info/>



● 矢崎化工株式会社

■ 本 社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1

■ 北海道支店 福祉介護機器課
〒072-0007 北海道美瑛市東6条北8-2-1
TEL 0126(63)4285 FAX 0126(63)4459

■ 仙台支店 福祉介護機器課
〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷 280
TEL 022(382)2145 FAX 022(382)1099

■ 関東支店 福祉介護機器課
〒373-0823 群馬県太田市西矢島町 88
TEL 0276(38)1511 FAX 0276(38)3522

■ 東京支店 福祉介護機器課
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 1-38-3
TEL 04(2944)7113 FAX 04(2944)7007

■ 神奈川支店 福祉介護機器課
〒257-0024 神奈川県秦野市名古木 3-4
TEL 0463(81)4315 FAX 0463(81)4316

■ 静岡支店 福祉介護機器課
〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1
TEL 054(286)1101 FAX 054(286)3988

■ 名古屋支店 福祉介護機器課
〒484-0963 愛知県犬山市字鶴池 48-2
TEL 0568(67)0111 FAX 0568(67)7219

■ 大阪支店 福祉介護機器課
〒569-8551 大阪府高槻市大塚町 5-1-1
TEL 072(672)8440 FAX 072(673)8822

■ 広島支店 福祉介護機器課
〒738-0042 広島県廿日市市地御前 1-7-17
TEL 0829(36)1111 FAX 0829(36)3890

■ 九州支店 福祉介護機器課
〒820-0702 福岡県飯塚市平塚 481-1
TEL 0948(72)0310 FAX 0948(72)4026

※ 製品の仕様等は、予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

23022307

DW-293-02